マルチ画面表示対応 パソコン(KVM)切替器

RPM-4N/4W

取扱説明書

ｖｅｒ １．３

もくじ

機器を安全に正しくお使いいただくために

安全のために必ずお守りください

★ 絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただくために、色々な絵表示を
しています。これらの絵表示の意味は次のようになっています。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が、死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性又は器物を破損する可能性が想定される内容を表示しています。

★絵表示の例

△ の記号は、注意（警告も含む）をうながす事項を示しています。
△ の中に、具体的な注意内容が描かれています。
（左の絵表示は、取扱の誤りにより感電する恐れがあることを意味します）

⦸ 記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。
⦸ の中や、近くに、具体的な禁止内容が描かれています。
（左の絵表示は、分解禁止を意味します）

● の記号は、しなければいけない行為を示しています。
● の中に、具体的な指示内容が描かれています。
（左の絵表示は、電源コードをコンセントから抜く、という指示です）

★ 安全のために守ること

注意

電源は必ず製品仕様の範囲内でご使用ください。
（機器によっては、ＡＣアダプター使用の場合もあります）

異なる電源に接続すると、感電や火災の原因になることがあります。

タコ足配線はしないでください。またアース線は絶対にガス管につながないでください。過熱・発火の原因になることがあります。

本システム機器を、修理・分解・移設しないでください。
火災の原因になったり、感電する恐れがあります。

電源コードを傷つけたり加工･加熱しないでください。
また、電源コードの上に重いものを乗せないでください。
火災の原因になったり、感電する恐れがあります。

使用中に異臭（焦げ臭いなど）がしたり、異常な音がしたら直ちに電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
そのままご使用いただくと火災の原因になります。

電源スイッチが入ったままの状態で、電源コードを抜き差ししないでください。火災の原因になることがあります。

★ 機器の取扱いについて

 注意

本システム機器は、次の場所に設置しないでください。
故障、事故の原因になります。

・極端に高温または低温になる場所
・極端に湿度が高くなる場所
・水などがかかる恐れのある場所
・直射日光の当たる場所
・ほこりの多い場所及び、周囲の環境の悪い場所
・震動する場所、水平でない場所、不安定な場所

本システム機器の上に腰掛けたり、設置上許される機材以外のものを置かないでください。
また水などをかけないでください。
故障や感電及び火災の原因になる恐れがあります。

本システム機器のコネクタには、規定のケーブル以外のものを接続しないでください。
またコネクタに異物を挿入しないでください。

本システム機器はベンジン、シンナーなどの薬品で
拭かないでください。変形・変色することがあります。

本システム機器は人命に関わる設備や機器、又は
高度な信頼性を必要とする設備や機器への使用及び
組込んでの使用を意図としておりません。
これらの設備や機器に本システム機器をご使用され、
本システム機器の故障により、事故、火災、損害などが
生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

★ 設置作業について

注意

機器の設置を行うときは、必ず電源コードを抜いてください。

必ずアース処理を行ってください。

メンテナンス性を考慮し、ケーブル類は機器が十分
引き出せる余裕を持って設置してください。

コード類の折り曲げによる断線に注意してください。

機器類は熱を発します．本体側部及び、上部に十分な空間が
確保できるように設置してください。

★ 免責事項

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本商品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化、消失など）関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

製品概要

- １組のＰＳ/２マウス、キーボードで４台のパーソナルコンピュータ（以下ＰＣ）を操作することができます。
- ＰＳ/２規格でのエミュレーション機能を備えていますので、ご使用になる状況に応じてキーボード／マウスデバイスのホットプラグによる設置が可能です。
- マルチ表示モードで、チャンネルを切り替えずに各ＰＣの映像を一覧表示することができます。また、シングルモード同様、選択チャンネルのＰＣを操作することができます。
- ソフトウェアをインストールする必要がありませんので、すぐにご使用できます。
- マウス、キーボード、映像と同時に音声も切り替えできます。
- キーボードからホットキーコマンドによるチャンネル選択、表示モード等、すべての操作ができます。
- 画面にチャンネル番号をオーバーレイ表示することができます。
- メニューから細かな設定や調整をすることができます。

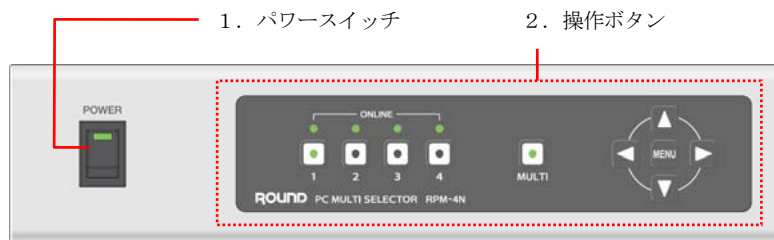
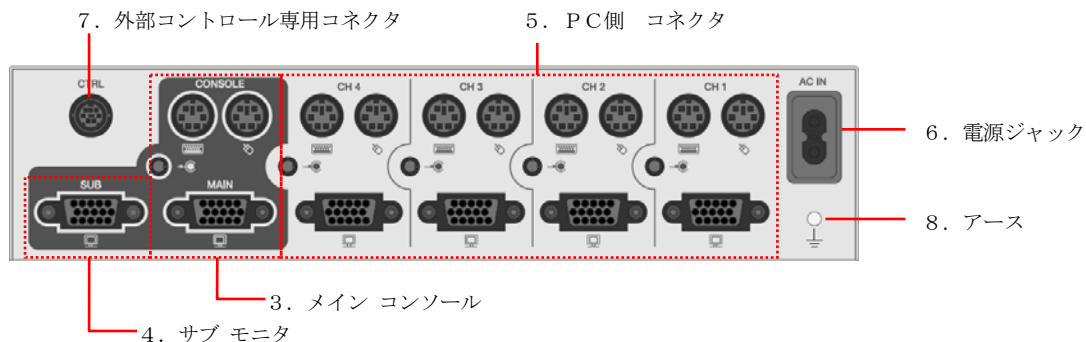
商品内容

下記の内容をご確認ください。

1.	ＲＰＭ－４Ｎ／４Ｗ　本体	１台
2.	電源ケーブル(AC100V　50/60Hz 専用)	１本
3.	アース線	１本
4.	取扱説明書（本書）	１部
5.	操作早見表	１部

※電源ケーブルは、RPM 専用です。RPM 以外に使用しないでください。

各部の名称と機能

フロントパネル

リアパネル

１．　パワースイッチ
　　　本製品の電源をＯＮ/ＯＦＦします。

２．　操作ボタン
　　　チャンネルやマルチ表示の切り替え、メニューの操作に使用します。

３．　メインコンソール
　　　メインとして使用するキーボード・マウス・モニタ・アンプ内蔵スピーカを接続します。

４．　サブモニタ
　　　サブとして使用するモニタを接続します。

５．　ＰＣ側コネクタ
　　　各ＰＣのキーボード・マウス・高密度Ｄｓｕｂ１５ピンコネクタ・LINEOUT コネクタと接続します。

 LINEOUT コネクタの接続は、別途ステレオミニプラグケーブルをご用意ください。

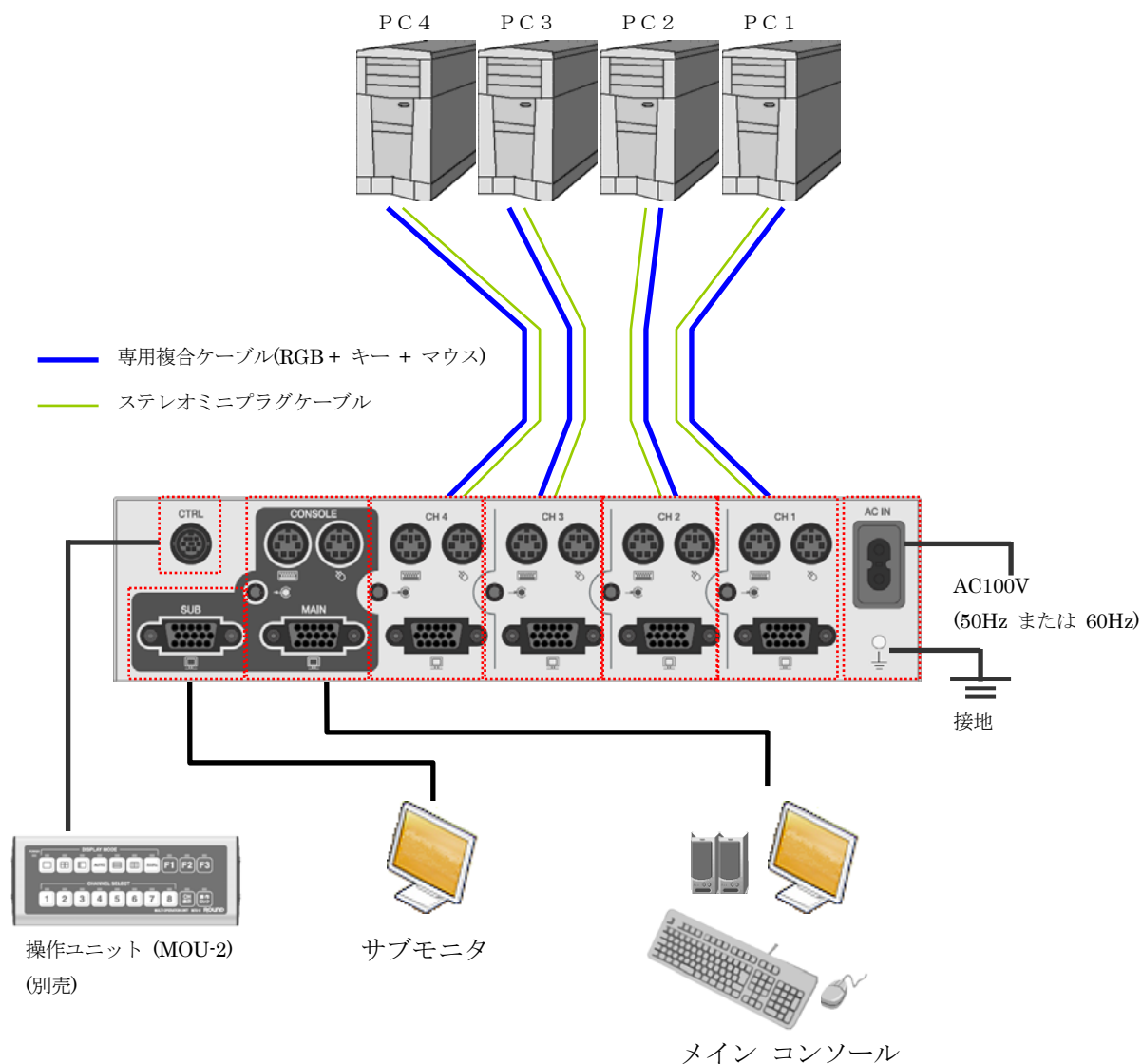
６．　電源ジャック
　　　付属の電源ケーブルと接続します。

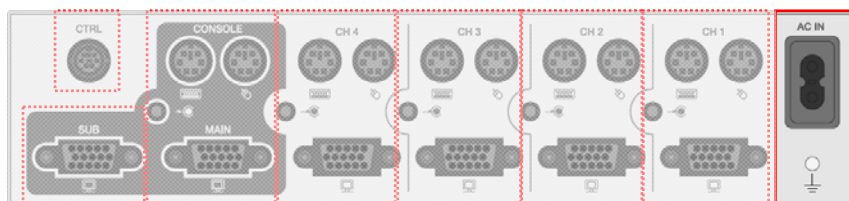
 AC100V 以外へ接続する場合は、使用する電圧に適した電源ケーブルをご準備の上お使いください。
（最大 AC 240V）　付属のケーブルは　AC100V　50/60Hz 専用　です。

７．　外部コントローラ専用コネクタ
　　　オプション製品で使用します。

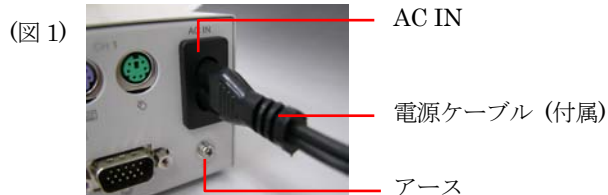
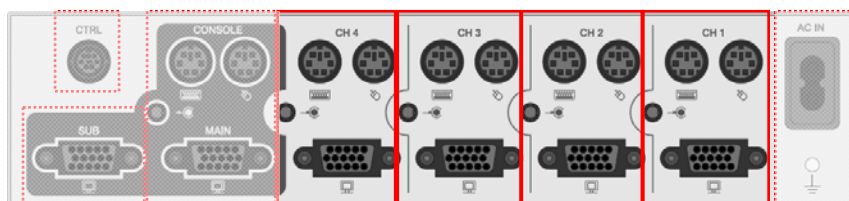
 オプション製品以外を接続しないでください。

８．　アース
　　　アース線を接続し、接地します。

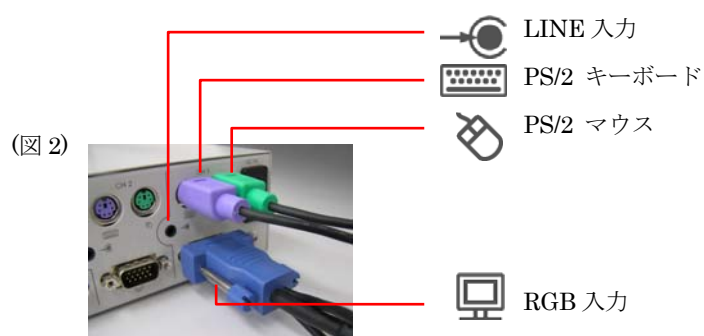
機器の接続図

○ 接続する前に全ての機器の電源をＯＦＦにしてください。
○ 本製品とＰＣ間の接続は、別売の KVM 複合ケーブル(RGB ＋ キー ＋ マウス)を推奨します。
それぞれ個別のケーブルで接続してもご使用になれます。
○ ステレオミニプラグケーブル(φ3.5)は市販のものをご使用ください。
○ 付属の電源ケーブルを挿し込み、本製品の電源をＯＮにしてから、接続機器の電源を入れてください。
○ 別売の操作ユニット(MOU-2)で簡単に操作することもできます。
※MOU-2 では一部操作できない機能があります。

●電源の接続

付属の電源ケーブルを本体の電源ジャックへ接続します。

付属の電源ケーブルを本体の AC IN に接続し、電源と接続してください。(図 1)
電源は必ず AC100V(50Hz または 60Hz) へ接続してください。
付属のアース線を RPM-4 本体のアースへ接続し、接地してください。

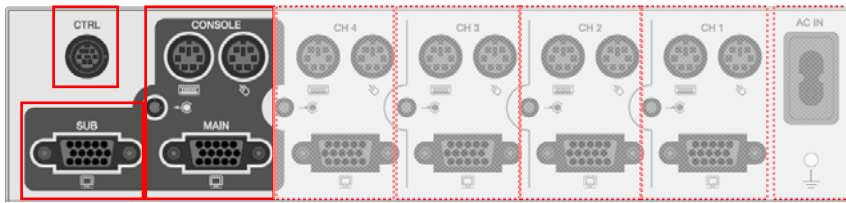
(図 1)

●ＰＣの接続

PC と本体を接続します。

PC の キーボード ／ マウス ／ RGB 出力 を本体の各チャンネル入力へ接続してください。(図２)
音声をご使用になる場合は、別途ステレオミニプラグケーブルをご用意ください。

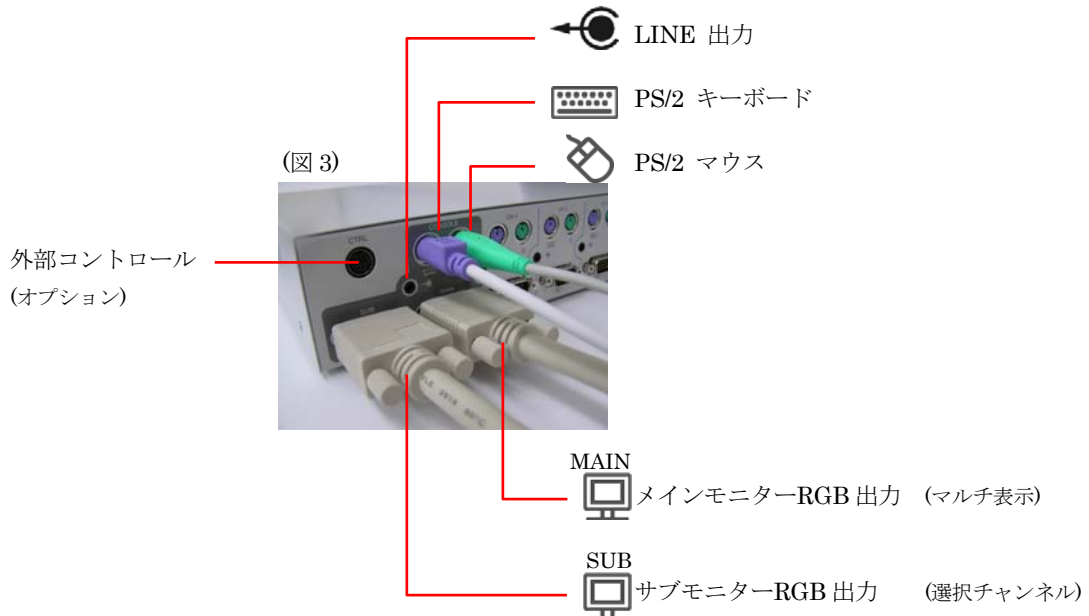
(図 2)

接続には別売の「KVM 複合ケーブル」を推奨します。

※KVM 複合ケーブルにステレオミニプラグケーブルは含まれていません。
別途ご用意ください。

KVM 複合ケーブル

●CONSOLE の接続

本体と使用するモニタ／キーボード／マウスを接続します。

CONSOLE へ使用するモニタ／キーボード／マウス を接続してください。
音声を使用する場合は LINE 出力 にアンプ内蔵スピーカを接続してください。

CONSOLE の MAIN となっているメインモニターRGB 出力はシングル／マルチの表示を切り替えることができ、
SUB となっているサブモニタ RGB 出力はシングル表示で固定されます。
LINE 出力は、選択チャンネルの音声が出力されます。
※ 音声は Mix されません。選択チャンネルの音声のみ出力されます。

CTRL へは、外部コントロールをするためのオプション製品を接続します。
外部コントロール用のオプションには以下のものがあります。

- 操作ユニット ＭＯＵ－２
- 専用ケーブルによるシリアルコマンド制御

これらオプション製品の詳細については営業部までお問い合わせください。

操作ユニット MOU-2

 オプション製品以外は接続しないでください。

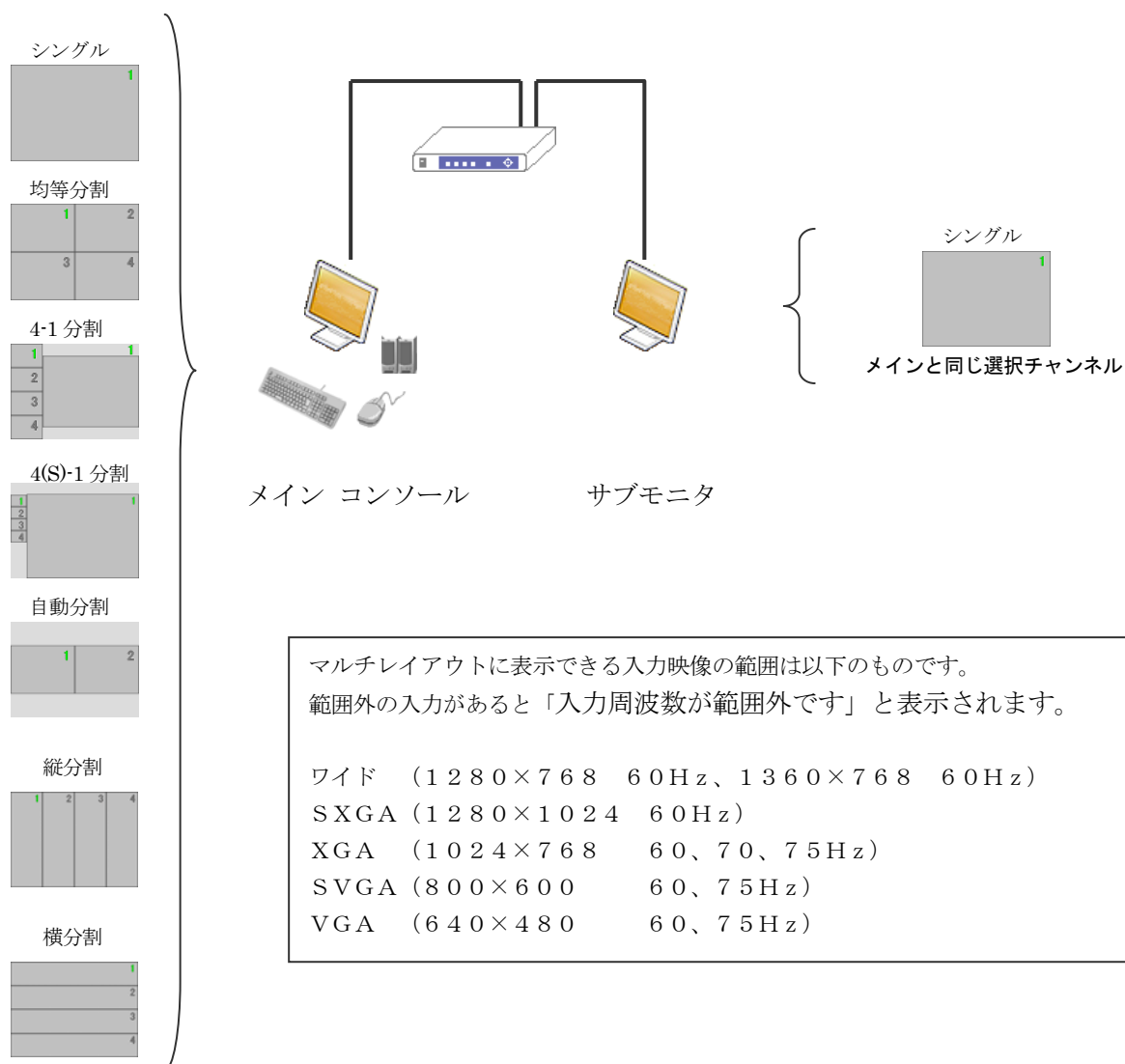
ご使用方法

はじめに

１．本製品及び各接続機器の電源をＯＦＦにします。
２．機器の接続図のように各機器を接続します。
３．本製品の電源をＯＮにし、各接続機器の電源を入れます。

CONSOLE の MAIN となっているメインモニターRGB 出力はシングル／マルチの表示を切り替えることができ、SUB となっているサブモニタ RGB 出力はシングル表示で固定されます。
チャンネル切替操作を行うと出力の選択チャンネルが同時に切り替わります。

マルチレイアウトに表示できる入力映像の範囲は以下のものです。
範囲外の入力があると「入力周波数が範囲外です」と表示されます。

ワイド　（１２８０×７６８　６０Ｈｚ、１３６０×７６８　６０Ｈｚ）
ＳＸＧＡ（１２８０×１０２４　６０Ｈｚ）
ＸＧＡ　（１０２４×７６８　　６０、７０、７５Ｈｚ）
ＳＶＧＡ（８００×６００　　　６０、７５Ｈｚ）
ＶＧＡ　（６４０×４８０　　　６０、７５Ｈｚ）

●　主機能

本製品の機能を操作する場合は、本体にある操作ボタンかホットキーコマンドによる操作となります。
ホットキーコマンドの詳細についてはホットキーコマンドを参照してください。
　※オプション製品を使用すると外部から操作することが出来ます。

チャンネル切り替え

表示または操作したいチャンネルへ変更します。（１ＣＨ ～ ４ＣＨ）

メニューでの本体の設定

メニューによる本体の動作設定やチャンネル別の表示設定をします。

表示モードの切り替え

操作ボタンか表示したいモードのホットキーを押します。
・シングル表示モード
・均等分割表示モード
・４－１表示モード
・自動分割表示モード
詳細は操作ボタン／表示モードを参照してください。

出力解像度切り替え

マルチ表示時の出力解像度が選択できます。
メニューでの設定か、マルチ表示中に「出力解像度切り替え」のホットキーを押すと、押すたびに
　例）RPM-4N　　1024×768 → 1280×1024 → 1024×768→・・・
と切り替わります。

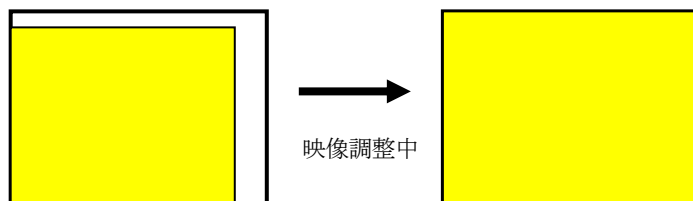
チャンネル番号の表示／非表示

画面上にチャンネル番号をオーバーレイ表示します。
メニューでの設定か、チャンネル番号表示中に「チャンネル番号表示ＯＮ/ＯＦＦ」のホットキーを押すと非表示になります。
非表示中に「チャンネル番号表示ＯＮ/ＯＦＦ」のホットキーを押すとチャンネル番号を表示します。
非表示中でもチャンネル切替/レイアウト切替を行ったときに５秒間チャンネル番号を表示します。

ＰＣ操作ロック

ＰＣへのキーボード、マウスによる入力操作を禁止します。ホットキーでの切り替え操作はできます。

選択映像位置合わせ機能（マルチ表示モード時のみ）

マルチ表示の際に映像の表示位置がずれていることがあります。
メニューでの設定からの操作か、「選択チャンネルの映像位置合わせ」のホットキーを押すと、選択されたチャンネルの映像位置を自動で調整します。調整結果はチャンネル毎に１つ記憶されます。記憶は次の位置調整まで保持され、表示に使用されます。

・映像調整中は、全ての表示が消えます。（完了すると元に戻ります）
・位置調整中に入力映像の変更を行わないで下さい。
・極端に暗い映像や一部しか表示されていない映像（BIOS やコンソール映像等）では、正しく調整できない場合があります。

本製品は、電源が切られた時の状態を保持しますので電源再投入された時は前回の表示状態で動作します。

ＰＣ操作ロックの状態は、電源が切れると解除されます。

ホットキーコマンド

CONSOLE へ接続されているキーボードから連続でキー入力をすることにより、本製品を操作できます。
下記コマンド表をご参照ください。

第１キー	第２キー	第３キー	機　能　説　明
Ctrl	Ctrl	Ｆ１	シングル表示モード
		Ｆ２	均等分割表示モード
		Ｆ３	４－１表示モード
		Ｆ４	自動分割表示モード
		Ｆ５	チャンネル番号表示（ＯＮ ←→ ＯＦＦ）
		Ｆ６	出力解像度切り替え (RPM-4N:1024x768←→1280x1024　RPM-4W:1360x768←→1280x1024)
		Ｆ７	選択チャンネルの映像位置合わせ（選択チャンネルを位置合わせ）
		Ｆ８	ＰＣ操作ロック
		数字キー	チャンネル選択（ＣＨ１～ＣＨ４）

※機能の詳細は、主機能および表示モードを参照してください。

第１キー	第２キー	第３キー	機　能　説　明
Ctrl	Ctrl	Ctrl（左）	選択チャンネルが降順（４→３→２→１→４･･･）で切り替わります
		Ctrl（右）	選択チャンネルが昇順（１→２→３→４→１･･･）で切り替わります

その他のホットキーコマンド

自動分割表示では、昇順、降順ともに表示されていないチャンネルはスキップします。

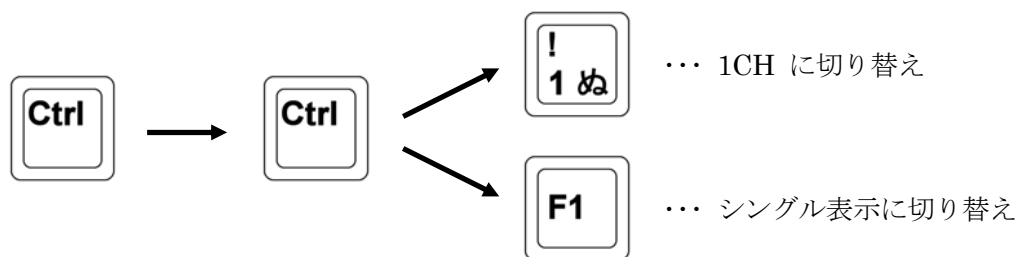
Ｃｔｒｌ（右）は、キーボードに向かって右側に配置されているキーを指します。
Ｃｔｒｌ（左）は、キーボードに向かって左側に配置されているキーを指します。

コマンド入力キー１、２は、同一「Ｃｔｒｌ」キーを入力してください。
コマンド入力キー１，２，３の各キーは別々に入力してください（同時押しは無効です）。
コマンド入力キー１，２，３の入力間隔は、１秒程度内で入力してください。
コマンド入力時に、他のキーやマウスが押されていると実行されません。

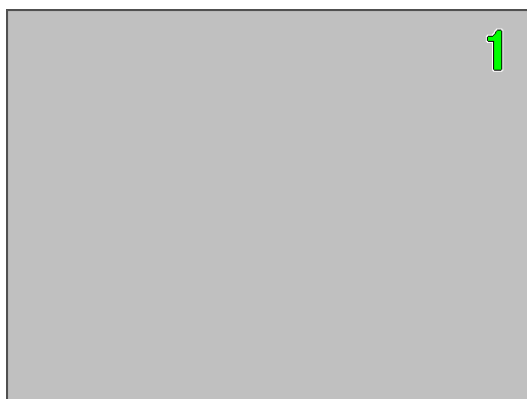
- ホットキーコマンドの入力例

チャンネル１を選択する場合を説明します。

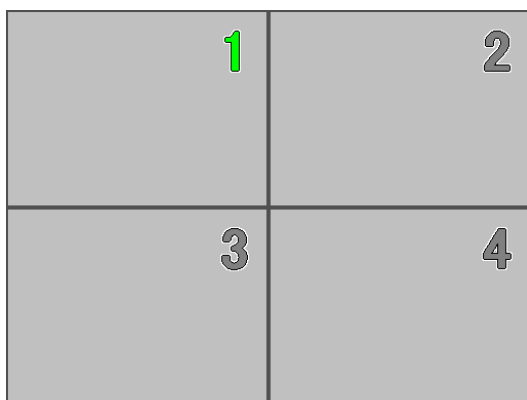
１．「Ｃｔｒｌ」キーを押し、離します。・・・・・・・・・・・・・（第１キー）
２．再度同一の「Ｃｔｒｌ」キーを１秒以内に押し、離します。・・（第２キー）
３．「１」キーを１秒以内に押し、離します。・・・・・・・・・・（第３キー）

以上の操作で、他のチャンネルからチャンネル１（ＣＨ１）に切り替わります。

Web 上にキーボードはめ込みタイプの早見表をご用意しています。
弊社 Web サイトの RPM-4N/4W 製品ページからダウンロードしてご利用ください。
URL：http://www.round.ne.jp/

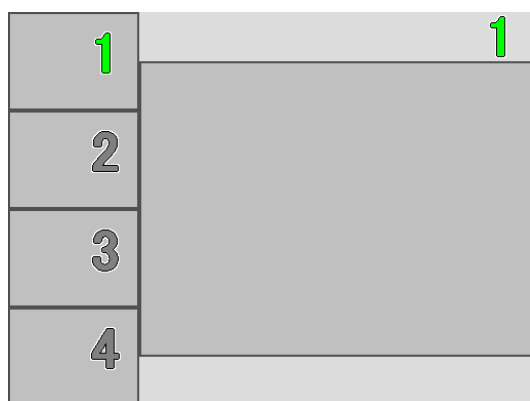
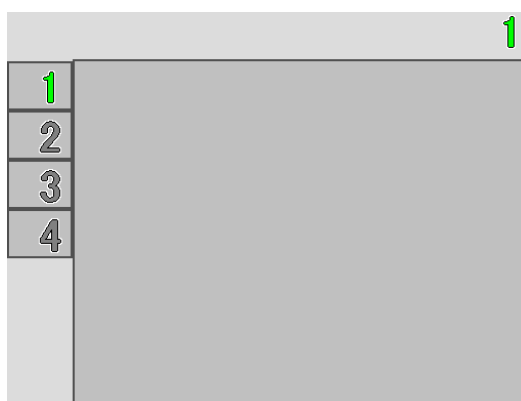
表示モードの説明

●シングル表示モード

このモードでは、選択されたチャンネルの入力映像がそのまま表示されます。

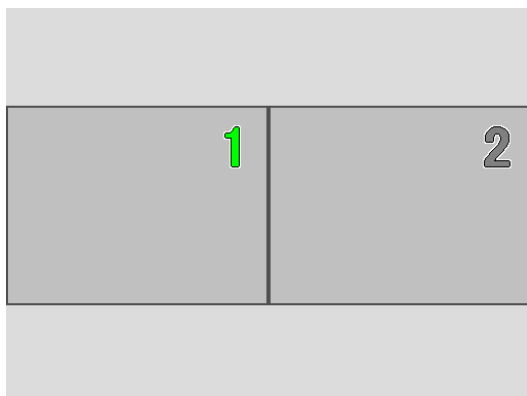
入力の無いチャンネルが選択されるとブルー画像が表示されます。

●均等分割表示モード

このモードでは、左図の様にチャンネル１～４が配置され、各チャンネルの映像は均等な速度で更新されます。

マウス・キーボードを操作した場合、選択映像の更新速度が上がります。しばらく何も操作を行わなければ均等での更新に戻ります。

●４－１表示モード

4-1 分割

4(S)-1 分割

このモードでは、選択チャンネル(一番大きな枠)が最優先に更新されます。
左側の小さい枠の映像の更新はゆっくり更新されます。
※4(S)+1分割はメニューからの設定でのみ表示することができます。

●自動分割表示モード

このモードでは、映像入力の数に応じて最適な分割数で表示します。
途中で映像入力の数が変わった場合でも、自動的に分割数を変更し表示します。

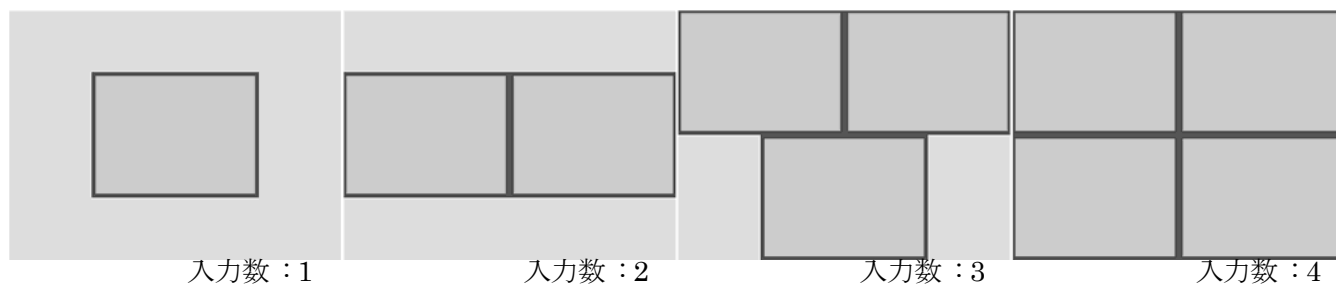
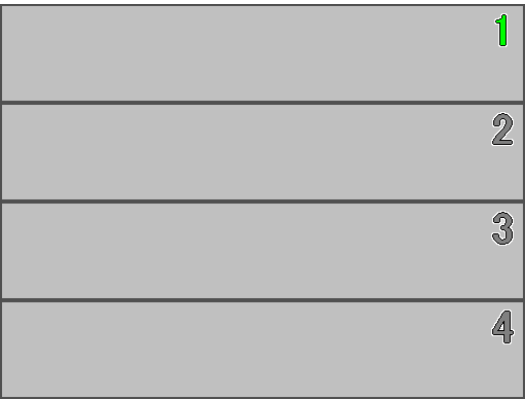
映像入力、ＰＳ／２での電源供給のどちらかがあれば、入力チャンネル枠が表示されます。

更新は均等分割表示と同じ動作になります。

※ このときのホットキーによる昇順、降順での選択は見えているチャンネル内でループします。

ご使用のパソコンによっては、起動していなくてもPS/2への電源供給をしているものがあります。
このようなパソコンを接続されると、分割数が変化しなくなります。

分割表示は以下の中から入力数に応じて選択されます。

入力数：1　入力数：2　入力数：3　入力数：4

●縦横割表示モード

このモードでは、映像入力の数に応じて最適な分割数で表示し、枠を埋めるように映像を縦または横に分割して表示します。途中で映像入力の数が変わった場合でも、自動的に分割数を変更し表示します。

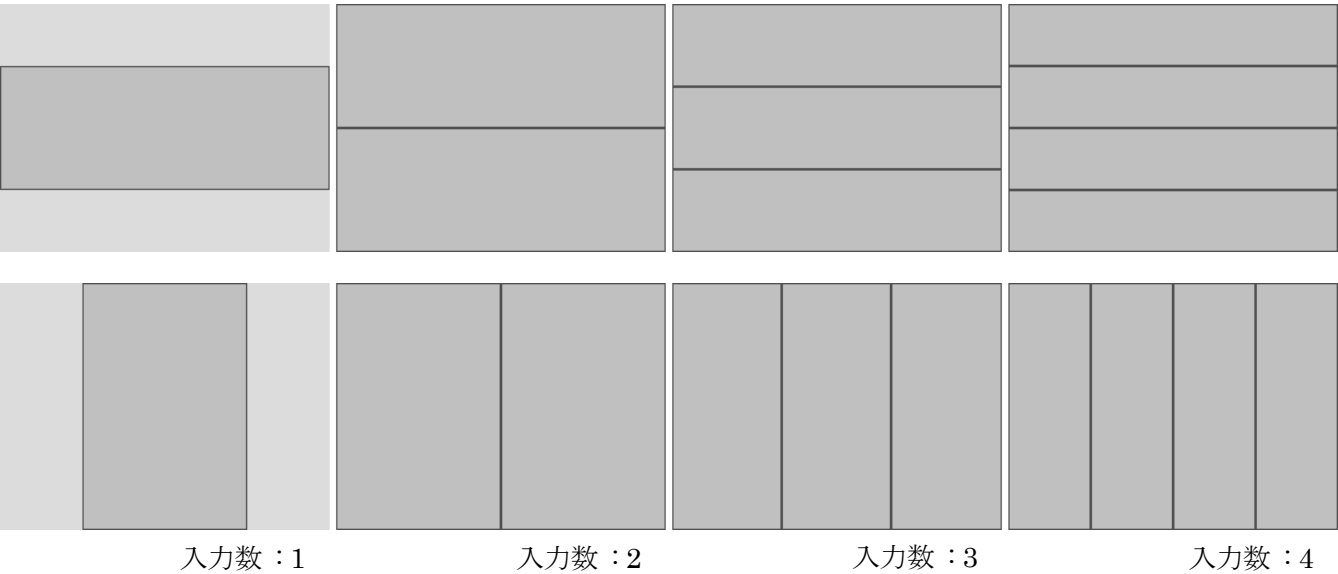
映像入力、ＰＳ／２での電源供給のどちらかがあれば、入力チャンネル枠が表示されます。

更新は均等分割表示と同じ動作になります。

※ このときのホットキーによる昇順、降順での選択は見えているチャンネル内でループします。

ご使用のパソコンによっては、起動していなくてもPS/2への電源供給をしているものがあります。このようなパソコンを接続されると、分割数が変化しなくなります。

分割表示は縦と横の分割があり、以下の中から入力数に応じて選択されます。

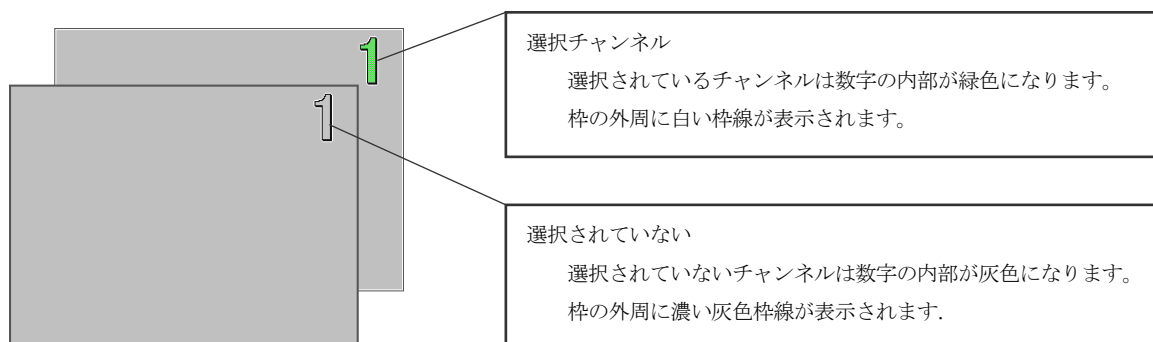
入力数：1　入力数：2　入力数：3　入力数：4

※縦横分割はメニューからの設定でのみ表示することができます。

※分割表示の更新速度について

更新速度は入力映像のサイズや同期周波数、入力状況などによって増減します。
入力映像が 1024 × 768（60Hz）では下記のようになっています。

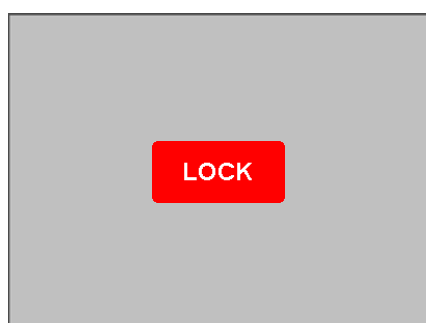
マルチモード	更新速度
シングル表示モード	元の映像と同じものが出力されています。
均等分割表示モード 自動分割表示モード 縦横分割表示モード	４分割･･･１枠あたり 約 7フレーム/秒 ３分割･･･１枠あたり 約 9フレーム/秒 ２分割･･･１枠あたり 約14フレーム/秒 １分割･･･１枠あたり 約28フレーム/秒 ※優先更新になった枠は 約23フレーム/秒 になります 　その他の枠は 約1フレーム/秒 になります
４－１表示モード	大きな枠･･･１枠あたり 約26フレーム/秒 小さな枠･･･１枠あたり 約0.5フレーム/秒

●チャンネル番号の表示

チャンネル番号で選択されている状態を識別することが出来ます。

メニューからチャンネル番号をテキスト表示に変更することができます。
メニューのテキスト入力画面から英数文字と記号を8文字まで選択して表示できます。

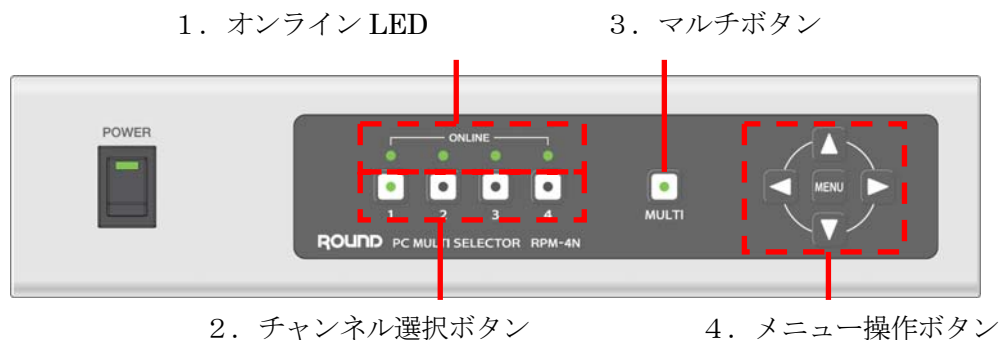
●ＰＣ操作ロックの表示

ＰＣ操作ロック中にキーボード／マウスから入力を行うと下図のようなメッセージが表示されます。
この状態のときは、ＰＣへのキーボード、マウスによる入力操作ができなくなります。
ホットキーでの切り替え操作はすることができます。

表示は操作があってから５秒間表示して消えます。

操作ボタン

操作ボタンでチャンネル切り替えやRPM本体設定を行います。

１．オンライン LED　　３．マルチボタン

２．チャンネル選択ボタン　　４．メニュー操作ボタン

１．オンラインLED

オンラインLEDは、映像入力かPS/2での電源供給のどちらかがあれば点灯します。

ご使用のパソコンによっては、常時PS/2への電源供給をしているものがあります。
このようなパソコンを接続されると、パソコンの電源を切っていても常にオンラインLEDが点灯することがあります。

２．チャンネル選択ボタン

操作するチャンネルを選択します。
チャンネル選択ボタンを長押しすると、そのチャンネルの位置合わせを行うことができます。

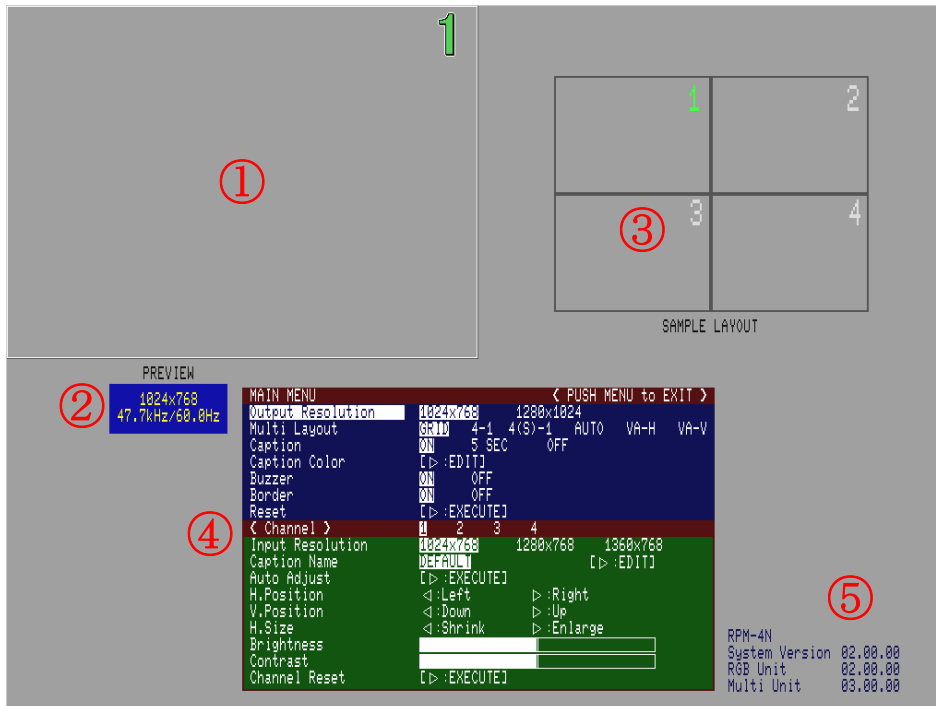
３．マルチボタン

シングル表示モードとマルチ表示モードの切替をします。
マルチ表示モードはメニューの「Multi Layout」で選択されているレイアウトが表示されます。

４．メニュー操作ボタン

メニューの表示と項目の選択、値の変更を行います。
中央のMENUボタンでメニュー画面のON/OFFをします。
周囲の方向ボタンでメニュー項目の選択と値の変更をします。
メニュー内容については「メニュー」を参照してください。

メニュー

●メインメニュー

メニュー操作ボタンのMENUボタンを押すとメインメニューが表示されます。上下ボタンで項目を選択し、左右ボタンで設定を変更します。設定が終わったらMENUボタンを押してメニューを閉じ、設定を終わります。メインメニュー上段の青い部分はRPM全体の設定です。下段の緑の部分はチャンネルごとの設定です。

1. プレビュー
   選択中のチャンネルに接続されている映像が表示されます。

2. 入力映像情報
   入力されている映像の情報(入力解像度、入力水平周波数、リフレッシュレート)が表示されます。

3. マルチレイアウト
   操作ボタンのMULTIボタンを押したときに切り替わるレイアウトの形が表示されます。
   メニュー項目の Multi Layout を変更すると変化します。

4. メニュー
   メニュー項目が表示されます。
   メニュー操作ボタンの上下ボタンで項目を選び、左右ボタンで設定を変更します。

5. バージョン情報
   製品のバージョン情報が表示されます。

・全体設定メニュー

本体の動作に関連する設定を行います。

Output Resolution	1024x768	1280x1024				
Multi Layout	GRID	4-1	4(S)-1	AUTO	VA-H	VA-V
Caption	ON	5 SEC	OFF			
Caption Color	[▷:EDIT]					
Buzzer	ON	OFF				
Border	ON	OFF				
Reset	[▷:EXECUTE]					

Output Resolution ・・・ マルチ表示時の出力解像度を選択します。

※ RPM-4NとRPM-4Wでは出力解像度が異なります。

Multi Layout ・・・ 操作ボタンのMULTIボタンを押したときに表示されるマルチレイアウトを選択します。

GRID ： 均等分割表示　　AUTO ： 自動分割

4-1 ： 4-1分割表示　　4(S)-1： 4-1分割表示の4を縮小

VA-H ： 縦分割表示(縦)　　VA-V ： 縦分割表示

Caption ・・・ チャンネル番号表示の表示状態を選択します。

ON ： 常に表示

5SEC： 切り替え動作時5秒間表示

OFF ： 非表示

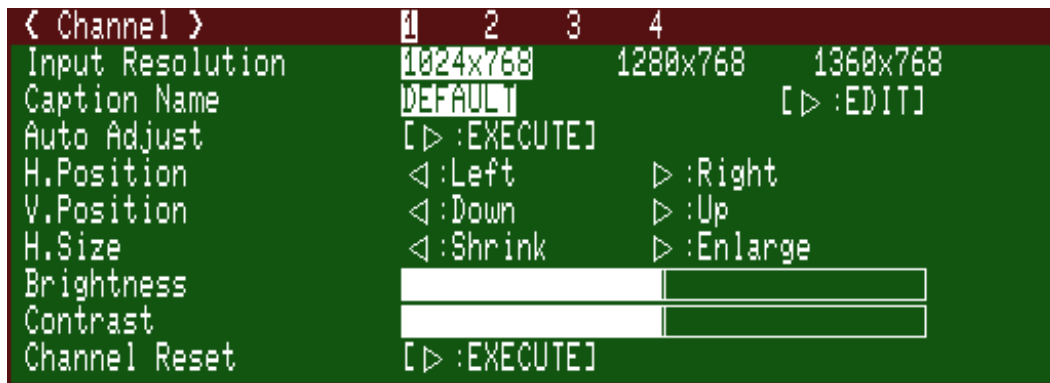
Caption Color ・・・ チャンネル番号やテキスト表示の選択/非選択のときの色を選択します。メニュー操作ボタンの右ボタンを押すとCaption Color 選択画面が表示されます。

Buzzer ・・・ 操作ボタンやホットキーで操作をしたときのブザー音のON/OFFを選択します。別売の操作ユニット(MOU-2)のブザー音も連動してON/OFFします。

Border ・・・ マルチレイアウトの枠線表示のON/OFFを選択します。

Reset ・・・ RPM全体設定メニュー内容を出荷時の状態に戻します。メニュー操作ボタンの右ボタンを押すと確認ダイアログが表示されOKを選択し、MENUボタンを押すことで実行されます。実行しない場合はCancelを選択しMENUボタンを押すとメインメニューへ戻ります。

・チャンネル別設定メニュー

入力映像の設定をチャンネルごとに行います。

< Channel > ・・・ 設定をするチャンネルを選択します。左右ボタンで設定するチャンネル番号を指定します。緑枠内の設定項目はチャンネルごとに設定できます。

Input Resolution ・・・ ワイド映像を入力したときの解像度を選択します。
ワイド映像ではないときには 1024x768 を選択します。
※ この設定は表記されている解像度以外の映像には影響しません。

Caption Name ・・・ チャンネル番号をテキスト文字列に変更します。
DEFAULT ではチャンネル番号が表示されます。
メニュー操作ボタンの右ボタンを押すとCaption Name入力画面が表示されます。
テキスト入力画面で英数文字と記号を8文字まで入力できます。

Auto Adjust ・・・ マルチレイアウトに表示される入力映像の位置合わせを行います。
実行すると自動で位置合わせを行います。

H.Position ・・・ マルチレイアウトに表示される入力映像の水平位置を設定します。

V.Position ・・・ マルチレイアウトに表示される入力映像の垂直位置を設定します。

H.Size ・・・ マルチレイアウトに表示される入力映像の水平サイズを設定します。

Brightness ・・・ マルチレイアウトに表示される入力映像の明るさを調整します。

Contrast ・・・ マルチレイアウトに表示される入力映像のコントラストを調整します。

Channel Reset ・・・ 選択されているチャンネルのチャンネル別設定メニュー内容を出荷時の状態に戻します。
メニュー操作ボタンの右ボタンを押すと確認ダイアログが表示され、OKを選択しMENUボタンを押すことで実行されます。実行しない場合はCancelを選択しMENUボタンを押すとメインメニューへ戻ります。

・Caption Color 選択画面

全体設定メニューのCaption Colorで右ボタンを押すとCapton Color 選択画面が開きます。
上下ボタンで設定する状態を選択し、左右ボタンで色を変更します。右端の白い四角は透過色です。
設定が終わったらMENUボタンを押すと、メインメニューへ戻ります。

Active Color ・・・ 選択チャンネルの文字色を選択します。

-- BackColor ・・・ 選択チャンネルの文字の背景色を選択します。

Inactive Color ・・・ 選択されていないチャンネルの文字色を選択します。

-- BackColor ・・・ 選択されていないチャンネルの文字の背景色を選択します。

・Caption Name 入力画面

チャンネル別設定メニューのCaption Nameで右ボタンを押すとCaption Name 入力画面が開きます。
上下左右ボタンで表示する文字を選択し、MENUボタンで1文字ずつ入力します。
設定が終わったら[End]を選択し、MENUボタンを押すとメインメニューへ戻ります。

英数記号文字 ・・・ 入力する文字を選択します。space で空白を入れることができます。

delete ・・・ 入力文字の最後尾から１文字を削除します。

[END] ・・・ 入力を確定してメインメニューへ戻ります。

補足

●マルチ表示について

１．分割されている枠は、選択している出力解像度を基準に設定されています。レイアウトと入力解像度によっては、枠より小さく表示される場合があります。枠の余った部分は灰色になります。

２．対応入力解像度以外の解像度およびリフレッシュレートを入力された場合、枠内に「入力周波数が範囲外です」と表示されます。

３．入力が無いチャンネルは、映像の更新を行いません。
枠内に「入力信号がありません」と表示されます。

●シングル表示モード時のチャンネル番号表示について

対応入力解像度以外の解像度およびリフレッシュレートを入力された場合、正しく表示しない場合があります。

●CONSOLEに接続するマルチスキャンモニタについて

１．シングル表示モードは、入力された解像度でそのまま表示されますので、ご使用のマルチスキャンモニタの仕様範囲内でお使いください。（プラグアンドプレイには、対応しておりません。）

２．液晶ディスプレイなど使用されるモニタによっては、性能が十分に発揮できない場合があります。

●ホットプラグについて

本製品と CONSOLE に接続するキーボード／マウス間のホットプラグに対応していますので通電中にキーボード／マウスの抜き挿しが可能です。
キーボード／マウスを交換する場合、本製品の電源を入れたままマウス／キーボードの取り外しができます。

パソコンと本製品間のホットプラグには対応していません。
パソコンやＯＳの種類によりキーボード／マウスの認識をしなくなる場合がありますのでパソコンと本製品を切り離す必要がある場合は、パソコンの電源を切ってから行ってください。

●本製品の電源ＯＦＦ手順について

本製品の電源をＯＦＦにする前に、各接続機器の電源をＯＦＦにして下さい。

●ワイド入力について

1280x768 または 1360x768 の映像を入力される場合は、必ず「チャンネル別設定メニュー」の「Input Resolution」で入力映像の解像度を選択してください。正しく設定されていない場合は正常に表示できないことがあります。

仕様

項目	内容	
最大接続ＰＣ数	４台	
対応パソコン	ＰＣ／ＡＴ互換機（ＯＡＤＧ仕様準拠） 高密度Ｄｓｕｂ１５ピンが装備されていること ＰＳ／２キーボード、マウスコネクタが装備されていること ステレオミニジャックが装備されていること（未接続でも可）	
対応キーボード	ＰＳ/２キーボード　ミニＤＩＮ６ピン　（ＯＡＤＧ仕様準拠）	
対応マウス	ＰＳ/２マウス　　ミニＤＩＮ６ピン ＰＳ/２標準（ホイール付き）マウス に対応 専用ドライバや、機能追加のアプリケーションソフトウェアには対応していません。	
対応モニタ	高密度Ｄｓｕｂ１５ピンが装備されているマルチスキャンモニタ	
入力解像度	マルチ表示時 SXGA　1280x1024［60Hz］ XGA　1024x 768［60, 70, 72, 75Hz］ SVGA　800x 600［60, 70, 72, 75Hz］ VGA　640x 480［60, 70, 72, 75Hz］	WXGA　1360x 768［60Hz］ 　1280x 768［60Hz］ SXVGA　1280x 960［60Hz］ XGA+　1152x 864［60Hz］ その他　720x 400［70Hz］
出力解像度	シングル表示時 入力解像度と同じ	
	マルチ表示時 RPM-4N：ＸＧＡ　(1024x768 60Hz) / ＳＸＧＡ (1280*1024 60Hz) RPM-4W：ＷＸＧＡ (1360x768 60Hz) / ＳＸＧＡ (1280*1024 60Hz)	
入力切替方式	本体操作スイッチ／ホットキーコマンド／操作ユニット(MOU-2) ／通信コマンド	
インターフェース	パソコン側 キーボードコネクタ・・ミニＤＩＮ６ピン　メス（紫）×４ マウスコネクタ　・・ミニＤＩＮ６ピン　メス（緑）×４ モニタ　・・高密度Ｄｓｕｂ１５ピン　オス　×４ 音声コネクタ　・・ステレオミニジャック　φ３．５　×４	
	メインコンソール キーボードコネクタ・・ミニＤＩＮ６ピン　メス（紫）×１ マウスコネクタ　・・ミニＤＩＮ６ピン　メス（緑）×１ モニタ　・・高密度Ｄｓｕｂ１５ピン　メス　×１ 音声コネクタ　・・ステレオミニジャック　φ３．５　×１	
	サブモニタ　・・高密度Ｄｓｕｂ１５ピン　メス　×１	
外形寸法	幅２５０ｍｍ×高さ５７ｍｍ×奥行き２０５ｍｍ （突起物及びゴム足を含まない）	
重量	１．８ｋｇ以下	
電源	ＡＣ９０～２４０Ｖ（５０／６０Ｈｚ）	
使用環境	温度０℃～４０℃　湿度２０％～８５％（但し結露なきこと）	
付属品	電源ケーブル，アース線，取扱説明書，保証書，操作早見表	

★外観及び仕様は、お断り無しに変更する場合があります。

映像仕様

映　像　入　力　レ　ベ　ル	ＲＧＢ　　　０．７Vp-p　（７５Ω負荷） ＨＤ／ＶＤ　ＴＴＬレベル　（２ＫΩ負荷）
映　像　出　力　レ　ベ　ル	ＲＧＢ　　　０．７Vp-p　（７５Ω負荷） ＨＤ／ＶＤ　ＴＴＬレベル　（２ＫΩ負荷）
音　声　入　力　レ　ベ　ル	音声周波数特性・・・２０Hz～２０KHz 入力信号レベル・・・ＬＩＮＥ入力　３Ｖｐ－ｐ（２．１Ｖｒｍｓ） 入力信号インピーダンス・・・１０ＫΩ以上
音　声　出　力　レ　ベ　ル	出力信号レベル・・・入力レベルと同じ 出力インピーダンス・・・２ＫΩ以下

外観及び仕様は、お断り無しに変更する場合があります。

オプション製品

- KVM 複合ケーブル　1.8m　　　　ＫＶＭ－１８０ＦＭ
- KVM 複合ケーブル　3m　　　　　ＫＶＭ－３００ＦＭ
- 操作ユニット　　　　　　　　　ＭＯＵ－２
- 専用 RS232C 通信ケーブル　　　Ｍ－８７７

※専用通信ケーブルには制御コマンド表が付いています。

カスタマイズ

外部との通信による制御など、カスタマイズにつきましては営業部へお問い合わせください。

お問い合わせ先
mail　:　round@round.ne.jp
Tel　:　０７７４－３３－５２８２
月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

製品保証

●本製品の保証期間はお買上げより１年間有効です。
●保証規定については保証書に記載してあります。
●保証書は、大切に保管してください。お問い合わせ時に必要な場合があります。
●保証期間を経過した製品の保守、修理などは有償とさせて頂きます。

お問い合わせ

●製品のご購入や製品に関するご質問は下記までお問合わせください。
製品および各種見積お問合せ営業時間
月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
１０：００～１７：４５

●メールでお問い合わせいただく場合
貴社名、部署名、ご氏名、ご質問内容をご記入の上、お送りください。
ご記入内容を確認の上、メールでご回答申し上げます。

製品販売に関するお問合せ　sales@round.ne.jp

製品技術に関するお問合せ　tech@round.ne.jp

上記以外に関するお問合せ　round@round.ne.jp

●お電話でお問い合わせいただく場合
弊社　営業部
Tel ：　０７７４－３３－５２８２
月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

●ＦＡＸでお問い合わせいただく場合
必要事項をご記入の上、お送りください。
ご記入内容を確認の上、ご回答申し上げます。
Fax ：　０７７４－３３－５２９７

保　証　書

製品名	マルチ表示画面対応　パソコン切替器		
型番	RPM-4N　または　RPM-4W	製造番号	※
保証期間	お買い上げ日から１年間有効	ご購入日	年　　月　　日
	ご購入日が証明できるものを添付してください。添付がない場合は当社出荷日を保証期間の基準とさせて頂きます。		
販売店様			
	ご連絡先		
お客様	お名前（会社名）		
	ご住所		
	ご連絡先		

※印の製造番号は本体裏面（リアパネル）の９桁の英数字で記載されています。

修理品送付先

株式会社ラウンド 製品修理センター　宛
〒611-0011
京都府宇治市五ヶ庄芝東 3-9
TEL:0774-33-5282

保証条項

1. 保証期間中に故障して無料修理を受ける場合には製品と保証書を添付して、㈱ラウンド製品修理センターへご送付ください。ご送付時の送料はご負担ください。
2. 保証期間内でも以下のような場合は有料修理となります。
   - ・使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   - ・火災、地震、水害、落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   - ・お買い上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃等お取扱いが不適当なため、生じた故障及び損傷。
   - ・㈱ラウンド製品修理センター以外で不当な改造、修理、調整、部品交換などをされた場合。
   - ・消耗品の交換。
   - ・保証書の紛失等により、ご購入日をご提示いただけなかった場合。
3. 本製品の故障またはその使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきまして、当社はその責に任じません。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本保証書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

ROUND 株式会社ラウンド
〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄芝東３－９

電話　０７７４－３３－５２８２
FAX　０７７４－３３－５２９７

メール　round@round.ne.jp
HP　http://www.round.ne.jp

2010/08